

ギカイだより

vol
159

平成28年8月1日



今の
さかいでに
コレが欲しい!
...ておじゃる♪



◀坂出市PR戦略係長 さかいでまる

5月臨時会・6月定例会号 ~主な掲載内容~



沙弥島ナカンダ浜の利用が一部制限されます。

➡ 4ページ



第7回議会報告会を市内12地区で開催しました。

➡ 11ページ

GIKAI DAYORI

contents

新体制紹介	2~3
6月定例会の概要	4
一般質問	5~8
委員会レポート	9
審議結果	10
議会報告会の実施結果	11

議会の新たな体制がスタート

5月18日に開催された臨時会において、新しい正・副議長が選出されました。また、各常任委員会の構成も変更がありました。

なお、正・副議長の選出に当たっては、透明性の確保のため、候補者があらかじめ所信表明を行った上で選挙を行う立候補制を採用しています。所信表明を抜粋して掲載します。



第63代議長
若杉 輝久

今、坂出に限らず地方自治体を取りまく環境は厳しいものがあります。人口減少、少子高齢化などは、これからの坂出市にとって重要な課題であり、日本全体の課題でもありません。そのような中でいかに坂出市を継続発展させ、県内でも重要な地位を築くことができるかが肝要です。その根本は市民福祉の向上にあり、そのためのまちづくり基本構想であり、坂出北インターフル化等の各種施策であります。

また、議会基本条例に基づく議会報告会も7回を迎え、広く市民の皆様のお声を聞き取る場となりました。これらの機会を生かし、皆様の声を政策に反映させることは議会の役目の一つであります。常に市民のためという視点から、議会として最大の力が発揮できるよう心掛けてまいります。



第64代副議長
村井 孝彦

本年は、まち・ひと・しごと創生総合戦略やまちづくり基本構想に基づいた事業推進開始年度として、重要なスタートの年であります。この重要な年に改めて初心に立ち戻り、これまでの仕事で培った経験を生かして市民全体の奉仕者たる議員の責務を完遂するとともに、故郷坂出の発展に取り組みたいとの思いから出馬をいたしました。

本市の働くまちとしての強みを生かしつつ住みたいまちの魅力を高めるためには、関係部署の十分な連携が重要であり、さらには市民、事業所、行政が一体となって取り組まなければなりません。

そのためにも議員一人一人が研鑽を積み、議会が一丸となって議論を重ねられるよう、議長を補佐し、積極進取をモットーに副議長としての責務に精進いたします。

5月臨時会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名
※議長は表決には加わりません。

全議員が賛成した議案
(可決・同意)

専決 専決処分の承認(坂出市税条例等の一部を改正する条例)など 3件

その他 坂出市監査委員の選任など 2件

議案内容等の詳細は、坂出市議会ホームページ【議案内容等・審議結果】をご覧ください。

教育民生委員会

健康、児童、福祉、介護、教育、病院などに関する議案等を審議します。



委員長	茨 智仁
副委員長	楠井常夫
委員	植原 泰
委員	村井孝彦
委員	植條敬介
委員	山条忠文
委員	東山光徳

総務消防委員会

総務、政策、財務、税務、防災、消防などに関する議案等を審議します。



委員長	若谷修治
副委員長	鳥飼年幸
委員	脇 芳美
委員	出田泰三
委員	松成国宏
委員	吉田耕一
委員	大前寛乗

議会運営委員会

議会の本会議などの運営方法などを協議します。



委員長	松成国宏
副委員長	植條敬介
委員	斉藤義明
委員	大藤匡文
委員	吉田耕一
委員	大前寛乗
委員	東山光徳

市民建設委員会

市民生活、道路、港湾、農業、下水、水道などに関する議案等を審議します。



委員長	斉藤義明
副委員長	東原 章
委員	大藤匡文
委員	前川昌也
委員	野角満昭
委員	若杉輝久

坂出北フルインター建設促進特別委員会

坂出北インターチェンジのフルインター化の早期実現を目指し、協議していきます。



委員長	前川昌也	副委員長	大前寛乗
委員	出田泰三	委員	茨 智仁
委員	植條敬介	委員	野角満昭
委員	若杉輝久	委員	楠井常夫

6月定例会の概要

6月定例会では、初日に市長から条例制定案1件、条例の一部改正案2件、工事の請負契約議案1件、補正予算案2件が提案され、各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)

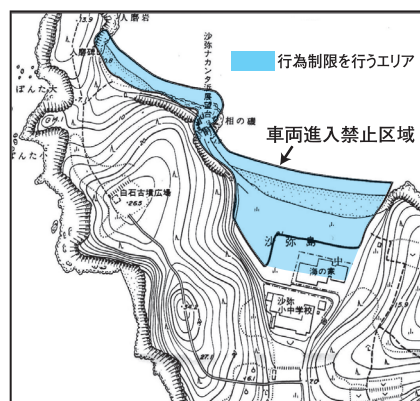


沙弥島ナカンダ浜の正しい利用を!

坂出市沙弥島ナカンダ浜等を守る条例

豊かな自然環境や歴史的、文化的価値を有する沙弥島ナカンダ浜等を適切に管理・利用し、文化が薫るなごみの地として市民に愛され、安全で安心して利用できる場とするため、制限または禁止される行為が定められました。

平成29年4月1日から施行

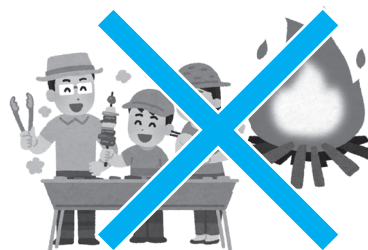


事前に届出が必要な項目

- ・写真、映画等の撮影や物品の販売など営業行為
- ・募金活動
- ・運動会、集会、レクリエーション等の催し など

禁止される項目

- ・バーベキュー、花火、たき火など、火を使うこと
- ・車の乗り入れ など



補正概要

総務費

住民票等証明書コンビニ交付
システム構築委託料 3,100万円
住民票等のコンビニ交付開始に向けた
システム構築料

教育費

仲よし教室整備工事 8,000万円
坂出小学校に新たに2教室を増設

東原 章議員
市民グループ未来の会



地方創生推進交付金の
申請状況は

Q 地方版総合戦略の実行を支援するために、総額1千億円の推進交付金を国から地方公共団体に交付する予定とのことだが、本市も地方版総合戦略に基づいた先進的な事業についての地域再生計画を提出するののか。

A 本交付金は、地域再生法の一部改正により、本年度から創設されたもので、9月中旬頃に予定されている交付決定前の事業着手や翌年度への繰り越しが原則認められていないことが大きな制約となっております。これらの状況を踏まえつつ、府中湖力ヌー競技場でのオリンピック事前合宿の誘致につなげていくため、「力ヌーのまち さかいで推進事業」について、すでに内閣府へ地域再生計画及び実施計画を提出しました。

(副市長)

商業施設を中心とした
循環バスのルート拡充及び
路線バスとの融合を

Q 郊外に住む市民のかたが買い物に困らないように、商業施設を中心に、松山地区・加茂地区・西庄地区の一部を通る循環バスを運行し、既存の路線バスとの融合を図ってみては。

A 現在の循環バスの運行ルートは、坂出駅を発着点として、複数の商業施設に立ち寄りながら運行しているため、中心市街地における買い物の利便性は大きく向上しています。郊外に住む市民のかたが市内中心部で買い物をする際には、デマンドタクシーや既存の路線バスと循環バスを乗り継いで利用していただいています。

新たな交通体系の整備については運行会社との調整等も必要なもので、「坂出市地域公共交通活性化協

議会」等の場で審議を深めていきます。

(建設経済部長)



野角 満昭議員
日本共産党議員会



地方創生の鍵となる2つの
施策に対する見解は

Q 地方創生の目的である持続可能な地域づくりの基本となるのは良好な子育て環境と正規雇用の促進であると考えますが、それらに対する見解は。

A 良好な子育て環境についてはこれまで様々な施策に取り組んでおり、昨年には5年ぶりに出生数が400人を超えました。今後も「子育てしたいまち」の実現に向け、積極的に取り組んでいきます。

一方で雇用環境の充実については、基本構想における施策体系の1項目として掲げ、推進していく方針ですが、実際に雇用をする民間企業等の経営状況などにも影響されるものであり、市として実施できる施策には限界があるものと考えます。

(総務部長)

市内の公園の充実を

Q 市街地周辺部においても公園をつくって欲しいとの声があるが、どのように考えているののか。

A 公園はまちなかの貴重な緑地空間であり、憩いの場やレクリエーションの場、また災害時の避難場所としても利用できます。周辺部への新たな公園の整備については、用地の確保や、設置場所、設置後の維持管理等を踏まえ総合的に検討しなければならぬと考えています。

(副市長)

Q 特に地元管理の公園について、遊具等の維持管理に要する経費への補助制度の創設が必要と考えるが。

A 日常的な管理については、各地域にお願したいと考えていますが、遊具の老朽化も進む中で修繕・更新撤去の必要も出てくる場所であり、補助制度について今後研究していきたいと考えています。

(副市長)



質問の項目
・訪問、通所介護の新制度への移行
・後期高齢者医療保険の保険料軽減措置廃止について
・診療報酬見直しについて



一般質問

鳥飼 年幸 議員
市民グループ未来の会



本市の障がい者スポーツに
対する考えは

Q 東京オリンピック・パラリンピックの開催が近づき、障がい者スポーツに対する国民の関心も高まる中で、県内他市においては障がい者を対象としたスポーツ教室を実施しているが、本市の考えをお伺いする。

A 三豊市など県内のいくつかの市では、かがわ総合リハビリテーション福祉センターやスポーツ推進委員と連携してバドミントン等のスポーツに取り組んでいます。障がい者のためのスポーツ教室は、障がいのあるかたの健康づくりや社会参加の促進に有効な取り組みの一つと考えており、今後、関係部署と共に検討したいと考えています。
(健康福祉部長)

質問の項目
・府中湖カヌー競技場の整備
・図書館の開館時間延長を
・旧学校施設の活用について

まなとピアの本旨に
立ち返り、生涯学習の
さらなる推進・啓発を

Q これまで25回にわたり開催されてきたまなとピアフェスティバルは、近年は協賛事業が主となり、公民館の自主グループ等の活動が内輪だけの発表の場となっている。各グループに効果的な発表の場を提供し、生涯学習の推進と啓発を行うべき。

A まなとピアフェスティバルは、市民自らの手で参加する機会をつくり、健康で心豊かな街づくりの第一歩として開催されましたが、規模の拡大に伴い、協賛事業や飲食ブースの出店など本来の趣旨と異なる部分も増加し、各会場間の移動における来場者の安全面も問題となっています。

今年度からは、原点に立ち返って規模や内容の見直しを行い、市民の方々が共に学び、体験できる事業として開催し、生涯学習の啓発活動に努めます。

(教育長)



出田 泰三 議員
市民の声



熊本地震を教訓に市職員の
安全対策を

Q 熊本地震ではいくつかの自治体の庁舎が使用不能となり事務に支障が出ているが、老朽化の進んだ本市庁舎も同様の危険がある。特に日中に地震が起きれば職員にも被害が及び、以後の復興にも影響するため、職員の安全対策を早急にすべき。

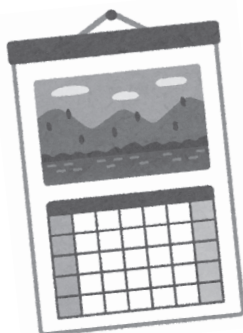
A 被災後の事務遂行のためにも職員の安全対策は重要と考えています。現在、ロッカーなどの転倒防止策や避難経路の確保、日常の避難訓練など総合的に取り組んでいます。職員向けのヘルメットの配備についても今後十分に検討していきます。
(総務部長)

質問の項目
・防災公園の整備促進
・住宅耐震化への補助拡充
・四国への整備新幹線導入

にぎわいづくりのため
イベントカレンダーの充実を

Q 本市ホームページのイベントカレンダーは、他市に比べて掲載されているイベント数が非常に少ない。広報さかいでに掲載されているイベントのうち、にぎわいづくりに役立つような情報は積極的に掲載すべきでは。

A 当該カレンダーを有効活用するため、市主催以外のイベントについても掲載をしているところですが、機能的な問題で、市ホームページ内にイベントを紹介するページが無ければ掲載できない状態となっています。今後、より多くの情報をわかりやすく掲載できるよう各課に周知を図るとともに、機能面についても検討していきます。
(総務部長)



吉田 耕一 議員
新政会



老朽危険空き家への
迅速な対処を

Q 老朽危険空き家はいつ崩壊し、人的・物的被害を与えるかという不安を抱いている市民も多し。そこで、他市にも例があるように除却支援制度を創設し、老朽危険空き家への対処をする考えはないか。

A 空き家については、除却費用の負担も含め、本来所有者が適切に管理すべきと考えますが、適切な管理が行われていない空き家の問題に対しては、市としても活用を含めた総合的な対応の必要性を認識しています。

今後、本年度に実施する実態調査の結果を基礎資料とし、効果的、効果的な空き家対策について検討する中で、除却支援制度もひとつの選択肢として、公益性等も含め検討します。

(副市長)

グラントデザインとは

Q グラントデザインとはどのようなものか。

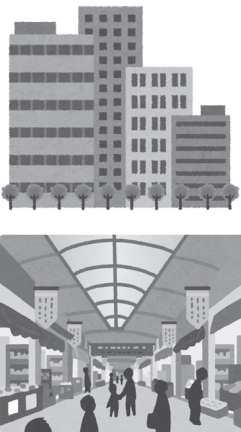
A グラントデザインとは、既存の道路や各種公共施設の整備、施設移転後の跡地の有効活用など、市街地におけるハード面の将来の姿を示したものです。

(市長)

Q グラントデザインの市民への公表は。

A 社会経済情勢や国の施策の流動性など現下の状況から、グラントデザインに掲げる各事業の実施時期に不確定な要素があります。そこで、今後、策定予定の立地適正化計画において、各事業の実施見通しを立てたうえで、この立地適正化計画を広く市民に公表する予定です。

(市長)



斉藤 義明 議員
市民の声



一日も早い新庁舎の完成を

Q 新庁舎の建設について、今年度から実施設計に取り掛かり、来年度から工事に着手し、平成32年度中に完成する予定と説明されているが、このたびの熊本地震を受けて、有事の際に市民サービスを低下させないためにも工事期間を短縮し、一日も早い新庁舎の完成をお願いしたい。

A 全体の工事期間については、現在の庁舎を使用しながら、同じ敷地内に新庁舎を建設するため、工程が複雑となることから4年弱と見込んでいます。これも余裕のある工程ではありません。工事期間の短縮については、今後、実施設計の中で、さらに検討していきたいと思っています。

(総務部長)

夏休みを短縮する意味とは

Q 平成25年度から、夏休み中に3日間程度の登校を実施してきたが、その成果と問題点は。

A 補充学習の機会が増え、学力充実が図られるようになりました。問題点としては、各学校で登校日を自由に設定しているため、2学期のスムーズなスタートに結び付かない学校もあることです。

(教育長)

Q 本年度から8月29日～31日の3日間を半日登校とする意味は。また、従来の3日間程度の登校は継続して行うのか。

A 8月末に登校日を設けるのは、2学期の学校生活がスムーズに始められるよう、徐々に心身を慣らしていくためです。

また、従来の3日間程度の登校日は本年度は設けていませんが、学校の裁量で設けることはできます。

(教育長)



質問の項目
質主
・仮設住宅用地の確保
・自治会加入率の目標値設定
・戸建て住宅購入者への補助金

(副市長)

(総務部長)

(教育長)

脇 芳美 議員
新緑



防災行政無線の個別受信の貸し出しを

Q 4月から運用が開始された防災行政無線の放送が聞こえない地域がある。災害時に備え、個別受信機の貸し出しなど対策が必要では。

A 災害時には、テレビのL字放送、緊急速報メール（エリアメール）、県の防災情報メール、ツイッター、FMサンへの割込放送など多種多様な情報発信手段を活用し、市民への情報発信に努めています。

防災行政無線もその一つの手段ではありますが、放送が聞こえない地域については、個別に受信するための手法も含め、総合的、技術的な研究、検討を進めていきます。

（総務部長）

田尾火葬場の建て替えに向けた検討を

Q 田尾火葬場は、昭和28年に建築された木造建物で、相当年数が経過し、老朽化が著しく、建て替えが必要であると思うが、具体的な検討や整備についての考えを伺う。

A 田尾火葬場については、施設の円滑な運営のため、毎年定期的に点検整備工事等を行っているほか、火葬炉の煉瓦の積み替え等を実施することにより炉の延命化を図るなど、適正な維持管理に努めています。

建て替えの重要性は十分認識していますが、今後の具体的な整備方針に関しては、用地の問題や他の大型プロジェクト事業との関係、事業費の問題など、あらゆる角度からの検討が必要であり、現時点では未定です。

（市民生活部長）

質問の項目

- ・ 防災行政無線の運用開始後の状況
- ・ 蚊媒介感染症について
- ・ 公共下水道事業の進捗状況と今後の見通し



●各議員のQRコードを読み取ると、その議員の一般質問の様子が視聴できます。

あれから1年!!

平成27年6月定例会より、本会議（一般質問）の様子をインターネットでの録画配信を開始して1年が経過しました。

平成28年5月31日までの視聴件数は、延べ1,269件となりました。これからも市民の皆様が開かれた議会を目指し取り組んでいきます。

いつ視てるの？

- ・ 平日の日中・・・58%
- ・ 平日の夜間・・・17%
- ・ 休日の夜間・・・14%
- ・ 休日の日中・・・11%

※日中：7時から18時
夜間：18時から7時

どうやって視てるの？

- ・ パソコン・・・81%
- ・ スマホ、タブレット・・・16%
- ・ その他・・・3%



どこで視られるの？

市議会映像配信のページへアクセス
(<http://www.sakaide-city.stream.jfit.co.jp/>)

会議名、議員名、質問項目から視聴したい質問を検索できます。6月定例会の様子は、各議員のQRコードからもアクセスできます。

付託議案
2件

教育民生 委員会

全議案全会一致で可決



旧坂出市立病院の解体撤去工事が始まります。

Q 工事はいつごろから実施するのか。

A 7月頃より窓枠やタイルなどの内装の撤去を行い、おおむね9月頃より建物の解体を行う予定です。事後の調査等も含め、本年度中に完了する見込みです。



旧坂出市立病院

付託議案
3件

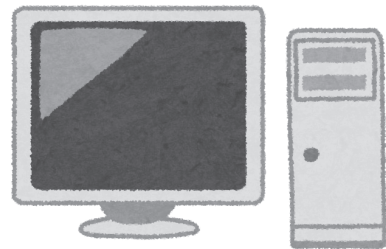
総務消防 委員会

全議案全会一致で可決



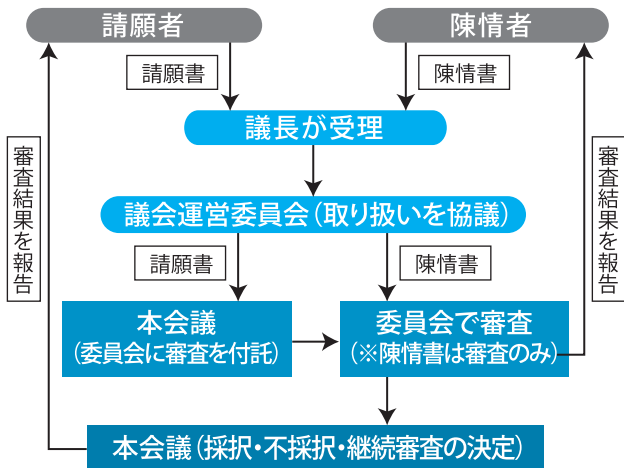
税制改正に伴い、住民税システムを改修

住民税を公的年金から特別徴収する際の仮徴収税額(4月、6月、8月に支給される公的年金から差し引かれる税額)と本徴収税額(10月、12月、翌年2月に支給される公的年金から差し引かれる税額)の平準化を図るため、仮徴収税額の算出方法が改正されたことに伴い、本市の住民税システムを改修するための費用、60万円の予算を増額補正します。



請願・陳情 ～あなたの声を市政に～

請願、陳情は市議会を通じて意見(意見書)や要望を市政や国政に伝える制度で、年齢や資格などの制限はなく、市外のかたでも提出できます。請願書の提出には1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情の場合は必要ありません。坂出市議会では、請願や陳情を委員会で審議する際に、その願意、趣旨を説明する機会を設けています。詳しくは議会事務局へご連絡ください。



付託議案
1件

市民建設 委員会

全議案全会一致で可決



全国のコンビニで住民票等の取得が可能に。

マイナンバーカードを利用してコンビニで住民票等の各種書類を取得できるよう、システムの構築を進めていきます。

Q カードの普及率があまり伸びていないが、費用対効果についてどう考えているのか。

A 時間や場所に関係なく、いつでもどこでも住民票等が取得できることになれば、今後カードの普及率も向上すると予想されますので、十分に効果的であると考えます。



平成28年 6月定例会の審議結果

議員数=20名 表決参加議員数=19名
※議長は表決には加わりません。

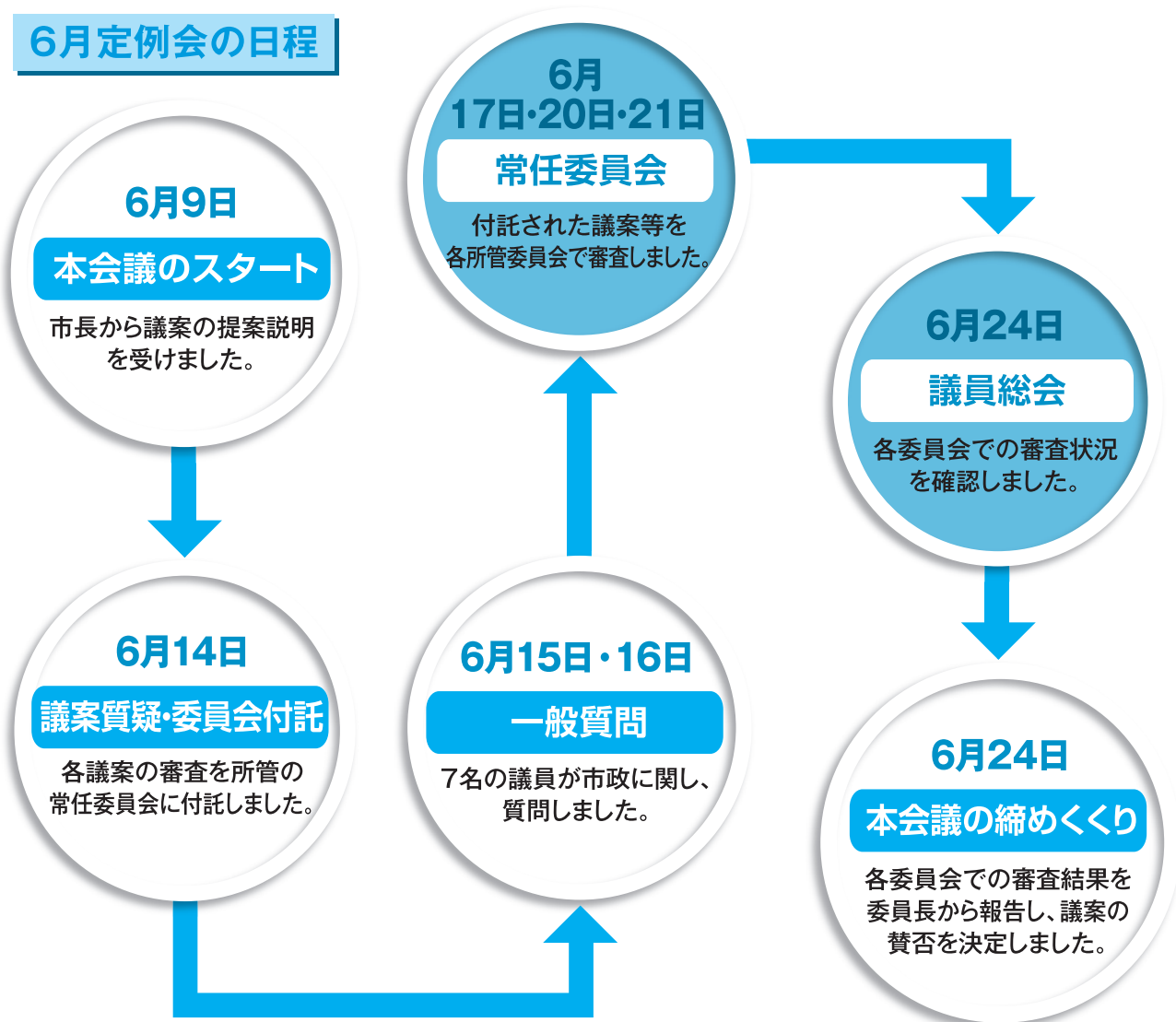
市長提出議案

全議員が賛成した
議案(可決)

予 算	平成28年度坂出市一般会計補正予算(案) (第2号)など 予算案2件
条 例	坂出市沙弥島ナカダ浜等を守る条例制定 についてなど 条例案3件
その他	工事の請負契約について

議案内容等の詳細は、
坂出市議会ホームページ
【議案内容等・審議結果】を
ご覧ください。

6月定例会の日程



全国から
坂出に!!



本市の施策を調査・研究するために、全国各地の議会が本市を訪れています。

4月1日から6月30日に来庁された4議会を掲載しています。

5月 9日	東京都多摩市	小児生活習慣病対策について
11日	山形県鶴岡市	さかいでブランド認定制度について
12日	埼玉県本庄市	さかいでブランド認定制度について
25日	宮城県石巻市	算数数学オリンピックについて

第7回 議会報告会を 開催しました

第7回の議会報告会を市内12地区で開催し、248名のかたのご来場をいただきました。会場では、平成28年度予算の概要や、各委員会から主な新規事業について御報告しました。

また、参加者のかたとの意見交換では、議会に対する貴重なご意見・ご要望をいただきました。



報告会で寄せられたご意見・ご要望と議会からの回答

Q 岩黒島にも防災行政無線が設置されたが、大音量で迷惑している。向きを調整するなど、改善してもらえないか。

A 自治会長と協議し、支障のない範囲でスピーカーの向きを変えました。

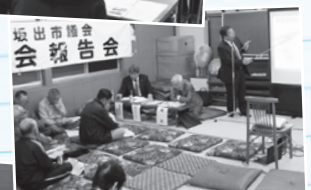
Q 健康づくり、体力づくりの体操について、宇多津では年齢・体力・持病に合った体操が行われている。坂出のはつらつ教室は、健康な人を対象にしていると思えない。もっときめ細かなサービスにしてほしい。

A はつらつ教室は、65歳以上の健康なかたが要介護状態にならないようにするため、かいご課が実施している事業です。坂出市では、かいご課、けんこう課、生涯学習課などが様々な運動教室を開催していますが、それぞれの教室の中でもメニューを分けて運動量を調節し、色々なかたが無理なく参加できるように心がけています。平成28年3月には市内で活動している市民サークルの一覧を広報紙とともに配布しております。今後も定期的に発行する予定ですので参考にしてください。

こんな意見もありました

- ・防災行政無線が設置されたが、聞こえない地区がないか調査し、聞こえない地区があれば対処してほしい。
- ・市営墓地のうち、借りたまま墓石を建立していない所に雑草が生えて困っている。期限をつけて、建立しない場合には使用料を還付して返してもらってはどうか。
- ・体の丈夫な子供たちを育てるため、市内に子供がのびのびと遊べる多目的広場をつくって欲しい。
- ・地下駐車場の入口がわかりづらい。標識等でもう少しわかりやすくしてほしい。
- ・児童手当について、年金のように、学校の給食費や諸経費を差し引いて支給してはどうか。
- ・循環バスについて、青葉町のバス停まで歩くのは厳しい。福江東を通して大池町に抜ける経路を検討してほしい。

※いただいたご意見・ご要望は、担当部署へ通知しています。



さかいでが好き!

In 歯っぴいフェスタ

8020運動を御存知でしょうか?

歯が健康で好きなものを食べられる事は心にも体にも良いことなので、80歳になっても自分の歯を20本維持しようという取り組みです。

今回は、歯っぴいフェスタに来場されていた24組の方にインタビューしました。



Q

今坂出にコレが欲しい!!
というものは? (複数回答可)

結果

- | | |
|--------------|----|
| 1. 公園 | 9票 |
| 2. 屋内型の遊び場 | 4票 |
| 3. ショッピングモール | 3票 |
| 3. 十分満足 | 3票 |

※他にも…キッズスペースのある飲食店、雑貨やアイス、カフェ等の店舗、バス停 などなど

ほとんどのグループが小さなお子様を連れてご家族だったので、**公園、遊び場**などお子様に関する回答が大多数を占めました。また、現状で十分満足しているとの回答も上位に入りました。

こんな**意見**もありました

- ♥ 公立幼稚園の延長保育
- ♥ ふるさと納税の返礼品の充実
- ♥ 既存の公園にフェンスを設置、トイレをキレイに

編集後記

英語のメディアリテラシーという言葉の意味は、TV番組や新聞記事などメディアからの情報を主体的・批判的に読み解く能力だそうです。英国が国民投票でEU離脱を決定した直後、当の英国人が検索したキーワードは、1位「EUを離脱する意味は?」、次いで「EUって何?」だったというから驚きです。英国では「公約に騙された」「投票のやり直しを」との声が広がっていると聞きますが、時すでに遅いです。

では日本はどうでしょうか。参院選の結果、改憲に賛同する議員が3分の2を超え、憲法改正のための国民投票が現実味を帯びてきましたが、気になるのは、最近新聞を取る家庭が減り、読んでも1紙だけという人が増えていることです。今回のEU離脱を感情が理性に勝ったと評する人がいますが、聞こえの良い情報だけを聞いて鵜呑みにせず、多様な情報を読み解き、最後は自分で考えて判断することが、やはり大切ではないでしょうか。(出)

広報広聴委員会	委員長	出田泰三	副委員長	植原 泰
	委員	東原 章	鳥飼年幸	茨 智仁
		植條敬介	野角満昭	楠井常夫

5月臨時会で同意した人事案件

【敬称略】

- ◎坂出市監査委員
前川 昌也
- ◎坂出市職員懲戒審査委員会委員
村井 孝彦、若谷 修治



次回開催は…
9月定例会を9月上旬に
開催予定です。

